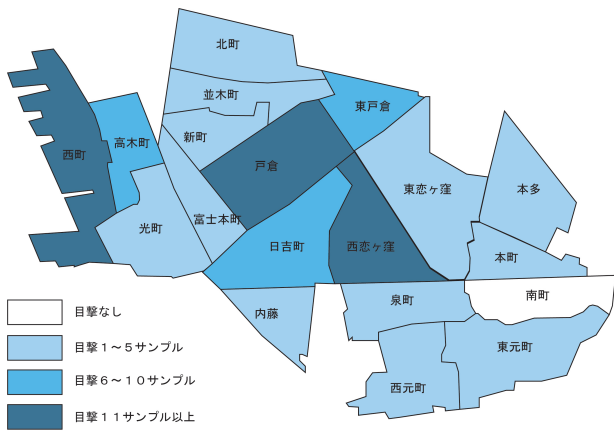
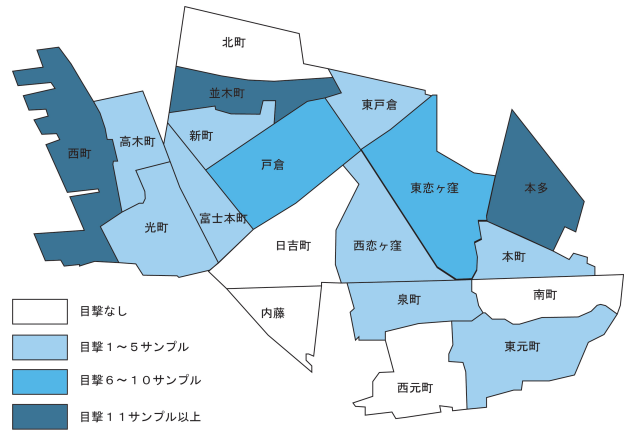
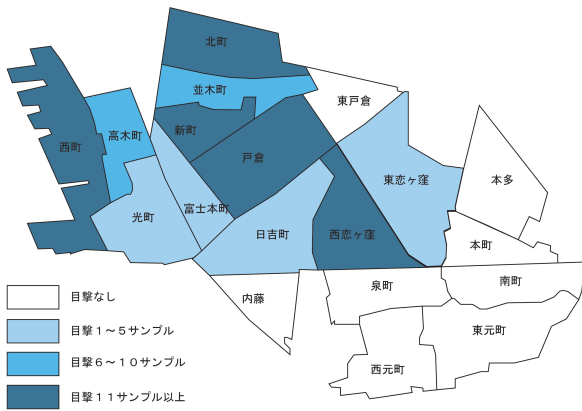




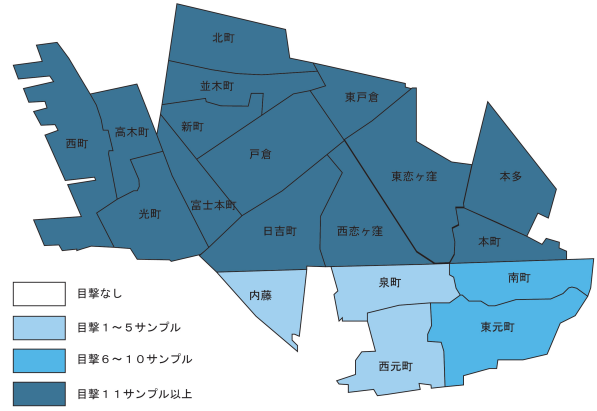
オナガ (196 サンプル)



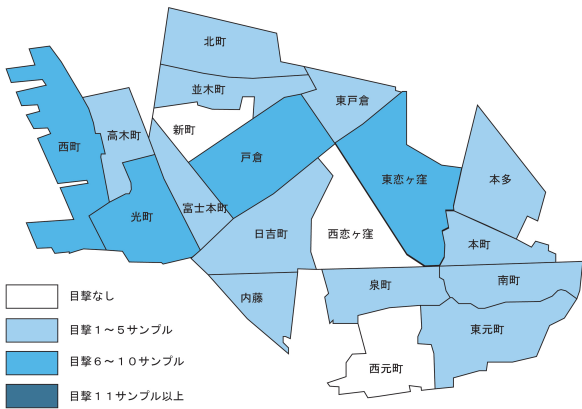
ツバメ (163 サンプル)



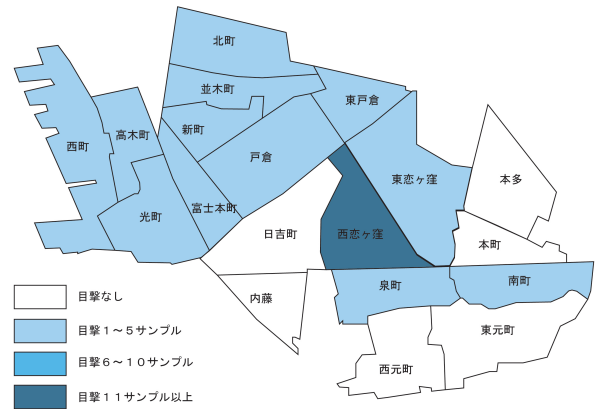
カブトムシ (178 サンプル)



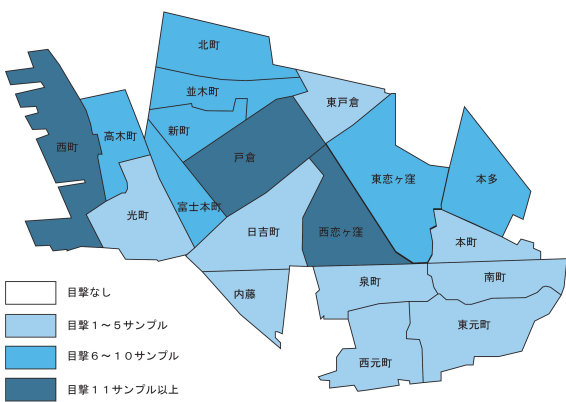
アゲハチョウの仲間 (387 サンプル)



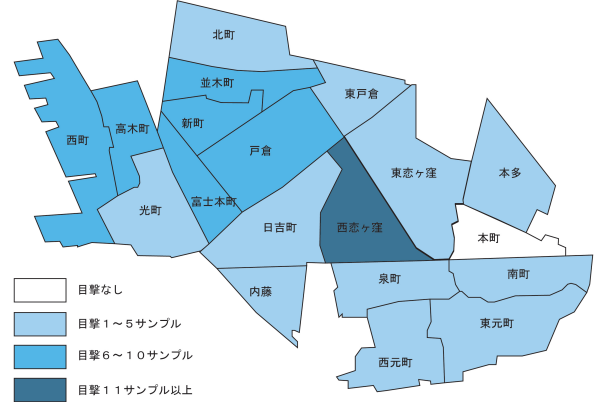
ネジバナ (66 サンプル)



どんぐり類 (57 サンプル)



ニホンヤモリ (144 サンプル)



ヒキガエル (100 サンプル)

市民アンケート調査で報告された写真

市民アンケート調査では、多くの方から調査票とともに、生きものの写真を送っていただきました。対象種とした 8 種群の生きもののほか、その他の種の報告もたくさんありました。美しい写真や決定的な瞬間を見事にとらえたもの、ホンドタヌキやコクワガタ、タマムシなど、専門員調査でも確認できなかった種も含まれていて、貴重な記録となりました。

ここでは、その一部を紹介します。なお、写真は見やすいように一部を拡大しています。

<市民アンケート>



コクワガタ（5月10日）
専門員調査では見られなかった貴重な記録です。越冬個体と思われます。



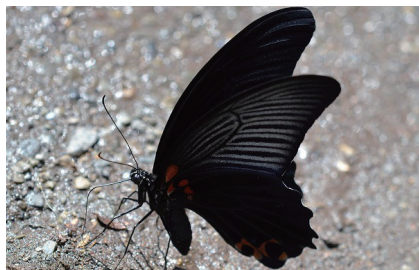
オオタカ（7月7日）
市内では数が少なく貴重であり、風格が漂う写真です。



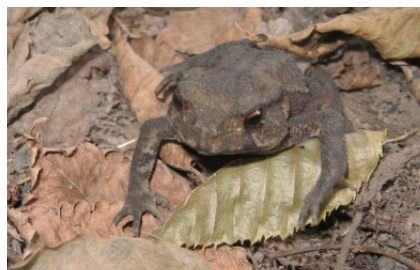
コエビガラスズメの幼虫（9月4日）非常に鮮やかな体色をしたイモ虫です。



アゲハとナガサキアゲハ（9月5日）飛んでいるチョウを2頭もとらえた見事な写真です。



ナガサキアゲハ（9月11日）最近分布を広げているチョウで、市内でも見つかりました。



アズマヒキガエル（9月30日）まだ成体になっていない、若い個体のようです。

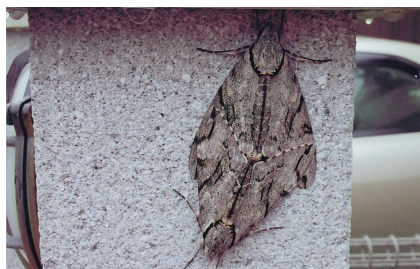
<市立小中学校からのアンケート>



タマムシ（7月10日）
市内にこんな美しい昆虫がいることの証拠になりました。



ホンドタヌキ（8月8日）
夜行性のため、普段目にするのが難しく、貴重な記録です。



シモフリスズメ（8月30日）
報告してくれた小学生は、種の名前をきちんと同定していました。

平成 27 年度 国分寺市動植物調査報告書 概要版(平成 28 年 3 月)

編集・発行 国分寺市 環境部 環境計画課

〒185-0013

国分寺市西恋ヶ窪4-9-8 清掃センター1階事務所

TEL : 042-325-0111 (内線 356) FAX : 042-326-4410

調査・編集協力 株式会社 生態計画研究所

(表紙の写真：左上：アカシジミ、右上：姿見の池南側樹林、中央：カワセミ
左下：オニヤンマ幼虫、右下：アオダイショウ 写真は全て市内で撮影)